

# 参考資料「第4期がん対策推進基本計画評価指標」集計単位（予定）

凡例  
 ○：国が集計・公表を予定しているもの又は政府統計等で既に公表しているもの  
 ◎：都道府県（市町村）においてデータの活用可能なもの  
 ⇒ 集計単位について

厚生労働省健康局がん・疾病対策課（2023年8月9日）

令和6年1月14日厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課事務連絡にて同送（訂正後）

分野	指標分類	#	再掲	指標	3期	データソース	都道府県	医療圏	市町村	補足		
全体目標「一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」												
最終アウトカム指標		000001		がんの年齢調整死亡率（75歳未満、全年齢）	1001	人口動態統計	○	-	○			
		000002		がん種別年齢調整死亡率（75歳未満、全年齢）	1002	人口動態統計	○	-	○			
		000003		難治性がん（代表例：膵がん）の年齢調整死亡率	-	人口動態統計	○	-	○			
		000004		がんの年齢調整罹患率	1003	全国がん登録	○	-	○			
		000005		がん種別年齢調整罹患率	1004	全国がん登録	○	-	○			
		000006		がん種別5年生存率	2001	全国がん登録/院内がん登録	○	-	○			
		000007		希少がんの5年生存率	-	全国がん登録/院内がん登録	○	-	○			
		000008		難治性がん（代表例：膵がん）の5年生存率	-	全国がん登録/院内がん登録	○	-	○			
		000009		小児がん患者の5年生存率	2091	全国がん登録/院内がん登録	○	-	○			
		000010		現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	3001	患者体験調査、小児患者体験調査	○	-	-	-		
		000011		現在自分らしい日常生活を送れていると感じる希少がん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-	-		
		000012		現在自分らしい日常生活を送れていると感じる若年がん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-	-		
		1. 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実										
分野別アウトカム指標		100001		がん種別年齢調整罹患率（胃・大腸・肺・女性乳房・喫煙関連がん）	1004	全国がん登録	○	-	○			
		100002		がん種別年齢調整罹患率（肝・ATL・子宮頸部）	1004	全国がん登録	○	-	○			
		100003		検診がん種別早期がん割合	-	全国がん登録	○	-	○			
		100004		検診がん種別進行がん罹患率	-	全国がん登録	○	-	○			
がんの1次予防												
生活習慣について												
【参考】 第51回厚生 科学審議会 地域保健健康 増進事業 部会資料1よ り	アウトカム指標	111101		拠点病院等*1で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	-	現況報告書	○	○	-			
		111201		BMI18.5以上25未満（65歳以上はBMI20を超え25未満）の者の割合	1018	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111202		食塩摂取量の平均値	1019	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111203		野菜摂取量の平均値	1020	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111204		果物摂取量の平均値	1021	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111205		1日の歩数の平均値	-	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111206		運動習慣者の割合	1017	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111207		1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	1016	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111208		中学生・高校生の喫煙者の割合	-	厚生労働科学研究	-	-	-			
		111209		20歳以上の者の喫煙率	1011	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111210		望まない受動喫煙（家庭・職場・飲食店）の機会を有する者の割合	1015	国民健康・栄養調査	-	-	-			
		111211		中学生・高校生の喫煙者の割合	1012	厚生労働科学研究	-	-	-			
111212		妊婦の喫煙率	1013	こども家庭庁からのデータ提供	-	-	-					
感染症対策について												
HPV												
アウトカム指標	112101	HPVワクチン定期予防接種実施率			-	地域保健・健康増進事業報告	-	-	-			
肺炎												
アウトカム指標	112102	肺炎患者門医療機関数			-	地方自治体における肺炎対策実施状況調査	-	-	-			
		肺炎医療コーディネーターの養成者数			-	地方自治体における肺炎対策実施状況調査	-	-	-			
		B型肝炎定期予防接種実施率			参3	地域保健・健康増進事業報告	-	-	-			
		中間アウトカム指標			112201	B型・C型肝炎ウイルス検査受検率			参2	厚生労働科学研究		
			112202	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数			-	「地域保健・健康増進事業報告（健康増進編）」及び「特定感染症検査等事業実績報告」				
HTLV-1												
アウトカム指標	112105	HTLV-1関連のホームページの閲覧数（厚生労働省や厚生労働科学研究班作成のホームページのPV数）			-	厚生労働省調べ	-	-	-			
		112106			HTLV-1関連の窓口数			-	結核感染症課調査			
		112107			HTLV-1の保健所の検査数			-	結核感染症課調査			
		112108			妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の公費負担実施率			-	母子保健課調査			
中間アウトカム指標			112203	ヒトT細胞白血病ウイルス1型感染率			参4	厚生労働科学研究				
がんの2次予防（がん検診）												
受診率向上対策について												
アウトカム指標	121101	受診勧奨実施市町村数（特別区を含む、以下同し）			-	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	○	-	○			
		121102	普及啓発キャンペーンの実施状況（資料の実質配布枚数、イベント参加者数）			-	がん検診受診率60%達成に向けた集中キャンペーン実施状況調査	○	-	-		
			121103			指針に基づく検診の実施率			-	保険者データヘルス全数調査		
中間アウトカム指標			121201	検診受診率			1031	国民生活基礎調査				
がん検診の精度管理等について												
アウトカム指標	122101	がん検診の精度管理について技術的支援を行った市町村への支援数（特別区を含む）			-	厚生労働科学研究	-	-	-			
		122102	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数			-	都道府県用チェックリスト実施率調査	○	-	-		
			122103			全被用者保険者における要精密検査対象者への受診勧奨の実施割合			-	保険者データヘルス全数調査		
			122104			正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数			-	検診中（市区町村用チェックリスト実施率調査）		
		中間アウトカム指標	122201	精密検査受診率			1032	地域保健・健康増進事業報告	○	-	○	
				122202	がん発見率			-	地域保健・健康増進事業報告	○	-	○
					122203			偽陽性割合			-	地域保健・健康増進事業報告
科学的根拠に基づくがん検診の実施について												
アウトカム指標	123101	指針の遵守市町村数			1033	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	○	-	○			
		123102	指針に基づかないがん検診の中止市町村数			参8	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	○	-	-	都道府県については結果の解釈に留意が必要（多くが指針を遵守している場合は中止市町村数が相対的に少なくなるため）	
2. 患者本位で持続可能ながん医療の提供												
分野別アウトカム指標		200001		がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	2005	患者体験調査	○	-	-			
		200002		小児がん患者の診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	2005	小児患者体験調査	○	-	-			
		200003		若者がん患者の診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	2005	患者体験調査	○	-	-			
		200004		一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合	2003	患者体験調査	○	-	-			
		200005		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-			
		200006		身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	3012	患者体験調査	○	-	-			
		200007		精神的苦痛を抱えるがん患者の割合	3013	患者体験調査	○	-	-			
		200008		療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	3015	遺族調査	○	-	-			
		200009		療養生活の最終段階において、精神的苦痛を抱えるがん患者の割合	3016	遺族調査	○	-	-			
		200010		在宅でなくなったがん患者の医療に対する満足度	3033	遺族調査のサブグループ解析（全死亡のうち在宅死亡）	-	-	-			
		200011		希少がんについて、担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	2083	患者体験調査	○	-	-			
がん医療提供体制等												
医療提供体制の均てん化・集約化												
アウトカム指標	211101	役割分担に関する議論が行われている都道府県の数			-	現況報告書	○	-	-			
		211102	がん治療前にセカンドオピニオンに関する話を受けたがん患者の割合			2025	患者体験調査	○	-	-		
			211103			BCPCに関する議論が行われている都道府県の数			-	現況報告書		
		211104			（参考）BCPを整備している拠点病院等の割合			-	現況報告書			
		211105			都道府県協議会に小児がん拠点病院等が参加している都道府県の数			-	現況報告書			
		211106			病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専従の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院：専任の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価）			-	現況報告書			
		211107			細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専任の細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院：細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価）			-	現況報告書			
中間アウトカム指標			211201	担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合			-	患者体験調査				
			211202	初診時から確定診断までの期間が1ヶ月未満の人の割合			-	検診中（患者体験調査or院内がん登録+DPC or NDB）				

分野	指標分類	#	再掲	指標	3期	データソース	都道府県	医療圏	市町村	補足
がんゲノム医療	アウトプット指標	212101		がんゲノム医療中核拠点病院等の数	2011	現況報告書(がんゲノム)	○	-	-	
		212102		がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な知識及び技能を有する医師の数*2	2013	現況報告書(がんゲノム)	○	-	-	
		212103		がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な遺伝カウンセリング技術を有する者の数*2	2014	現況報告書(がんゲノム)	○	-	-	
		212104		がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝カウンセリング等を行う部門についていない者の数*2	2015	現況報告書(がんゲノム)	○	-	-	
		212105		がんゲノム医療中核拠点病院等におけるがん薬物療法に専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の数*3	2016	現況報告書(がんゲノム)	○	-	-	
	中間アウトカム指標	212201		がんゲノム情報管理センターに登録された患者の数	2019	C-CATからのデータ提供	○	-	-	※都道府県はC-CAT登録情報にアクセスできないので、各がんゲノム医療中核拠点病院等がC-CATを参照して記載した現況報告書が都道府県のデータソースとなります。
		212202		がんゲノム医療中核拠点病院等において遺伝性腫瘍に関する遺伝カウンセリングを実施した患者数:遺伝性腫瘍に係る「遺伝カウンセリング科」の算定件数*2	2018	現況報告書(がんゲノム)	○	-	-	
		212203		がん遺伝子パネル検査を実施した患者のうち、エキスパートパネルの結果治療薬の選択肢が提示された割合	-	C-CATからのデータ提供	○	-	-	※都道府県はC-CAT登録情報にアクセスできないので、各がんゲノム医療中核拠点病院等がC-CATを参照して記載した現況報告書が都道府県のデータソースとなります。
		212204		がん遺伝子パネル検査を実施した患者のうち、エキスパートパネルで推奨された薬剤が投与された割合	-	C-CATからのデータ提供	○	-	-	※都道府県はC-CAT登録情報にアクセスできないので、各がんゲノム医療中核拠点病院等がC-CATを参照して記載した現況報告書が都道府県のデータソースとなります。
		212205		ゲノム情報を活用したがん医療についてがん患者が知っている割合	2020	患者体験調査	○	-	-	
手術療法・放射線療法・薬物療法について										
手術療法										
アウトプット指標	213101		拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合	2031	現況報告書	○	○	-		
	213102		厚生労働省院内感染対策センター(ANIS)へ登録している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	中間アウトカム指標	213201		我が国に多いがん*4の術後早期死亡率	2032	院内がん登録+DPC	-	-	-	
		213202		診断から手術までの日数(術前化学療法の対象外がん・ステージ患者を対象を限定)	-	院内がん登録+DPC	-	-	-	
放射線療法										
アウトプット指標	213103		IMRTを提供しているがん診療連携拠点病院*5の割合	2035	現況報告書	○	○	-		
	213104		専従放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	2036	現況報告書	○	○	-		
	213105		常勤放射線治療技術者が2人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	213106		専従放射線治療に関する専門資格を有する常勤の看護師が放射線治療部門に1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	-	現況報告書	○	○	-		
中間アウトカム指標	213203		放射線治療関連QI(拠点病院等(QI研究参加施設*6)における標準的治療の実施割合)	-	院内がん登録+DPC	-	-	-		
	213204		拠点病院等(QI研究参加施設)における手術から放射線治療開始までの期間	-	院内がん登録+DPC	-	-	-		
薬物療法										
アウトプット指標	213107		専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	2040	現況報告書	○	○	-		
	213108		薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合(がん診療連携拠点病院:専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院:専任の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)	(2041)	現況報告書	○	○	-		
	213109		がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合(がん診療連携拠点病院:専従のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合、地域がん診療病院:専任のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)	-	現況報告書	○	○	-		
	213110		免疫関連有害事象を含む有害事象に対して、他診療科や他病院と連携等して対応している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	213111		自施設で対応できるがんについて提供可能な診療内容を病院HP等でわかりやすく広報している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	中間アウトカム指標	213205		化学療法/薬物療法関連QI(拠点病院等(QI研究参加施設)における標準的治療の実施割合)	2021	院内がん登録+DPC	-	-	-	
		213206		遅延なく化学療法が行われているか(例:術後化学療法における手術から化学療法まで、あるいは、進行例における診断から化学療法までの期間)*7	-	院内がん登録+DPC	-	-	-	
213207		科学的根拠を有する免疫療法について国民が必要な情報を取得できている割合	2043	世論調査(仮)	-	-	-			
チーム医療の推進										
アウトプット指標	214101		緩和ケア診療加算の算定回数	-	検討中(NDB)	-	-	-		
	214102		栄養サポートチーム加算の算定回数	-	検討中(NDB)	-	-	-		
	214103		地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議し、体制整備を行った都道府県の数	-	現況報告書	○	-	-		
	214104		がん患者の口腔健康管理のため院内又は地域の歯科医師と連携して対応している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	214105		「栄養サポートチーム加算」を算定している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	中間アウトカム指標	214201		主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合	2055	患者体験調査	○	-	-	
214202			医療スタッフ間で情報が十分に共有されていると感じた患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-		
がんのリハビリテーションの推進										
アウトプット指標	215101		がんリハビリテーション研修プログラムを修了している医療従事者の人数	2063	ライブランニングセンターからのデータ提供	-	-	-		
	215102		リハビリテーションに携わる専門的な知識及び技能を有する医師が配置されているがん診療連携拠点病院の割合	2061	現況報告書	○	○	-		
	215103		がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識及び技能を有する療法士等を配置しているがん診療連携拠点病院の割合	-	現況報告書	○	○	-		
中間アウトカム指標	215201		拠点病院等(QI研究参加施設)に通院・入院中のがん患者がリハビリテーションを受けた患者の割合	2062	院内がん登録+DPC	-	-	-		
支持療法の推進										
アウトプット指標	216101		がん相談支援センターでのピアアスクアの相談件数	-	現況報告書	○	○	-		
	216102		リンパ浮腫研修の受講者数	-	ライブランニングセンターからのデータ提供	-	-	-		
	216103		リンパ浮腫外来が設置されている拠点病院等の割合	2077	現況報告書	○	○	-		
	216104		リンパ浮腫に対して専門的な治療を受けられた患者の数:H007-4リンパ浮腫複合的治療科の算定回数	-	検討中(NDB)	-	-	-		
	216105		ストーマ外来が設置されている拠点病院等の割合	2078	現況報告書	○	○	-		
	216106	再掲	専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	2040	現況報告書	○	○	-		
	216107	再掲	薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合(がん診療連携拠点病院:専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院:専任の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)	(2041)	現況報告書	○	○	-		
	216108	再掲	がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合(がん診療連携拠点病院:専従のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合、地域がん診療病院:専任のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)	-	現況報告書	○	○	-		
	216109		支持療法に関するガイドラインの数	2073	Minds登録数	-	-	-		
	中間アウトカム指標	216201		治療による副作用の見直しを持った患者の割合	2074	患者体験調査	○	-	-	
216202			身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	2075	患者体験調査	○	-	-		
216203			外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できたがん患者の割合	2076	患者体験調査	○	-	-		
216204			拠点病院等(QI研究参加施設)において支持療法に関する標準診療を実施された患者の割合	2071	院内がん登録+DPC	-	-	-		

分野	指標分類	#	再掲	指標	3期	データソース	都道府県	医療圏	市町村	補足
<b>がんと診断された時からの緩和ケアの推進</b>										
<b>緩和ケアの提供</b>										
	アウトプット指標	217101		拠点病院等の緩和ケアチーム新規診療症例数	-	現況報告書	○	○	-	
		217102		特定疾患治療管理料 がん患者指導管理料イの算定数	-	NDB	-	-	-	
		217103		緩和ケア外の新規診療患者数	-	現況報告書	○	○	-	
		217104		拠点病院等1施設あたりの地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	-	現況報告書	○	○	-	
		217105		神経ブロックの実施数：L101-神経ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)-腹腔神経叢ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)の件数	-	検討中 (NDB)	-	-	-	
		217106		緩和的放射線照射の実施数：M001-3(直線加速器による放射線治療)の2(1以外の場合)の件数	-	検討中 (NDB)	-	-	-	
		217107		緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間新規紹介患者数	-	現況報告書	○	○	-	
		217108	再掲	緩和ケア診療加算の算定回数	-	検討中 (NDB)	-	-	-	
<b>緩和ケア研修会</b>										
	アウトプット指標	217109		緩和ケア研修修了者数	3017	がんにおける新たな緩和ケア研修等事業	○	-	-	都道府県毎の修了者数は、都道府県から問い合わせがあった場合に厚労省から提供を予定。
	中間アウトカム指標	217201		医療者はつらい症状にのみかに対応してと感じる割合	-	患者体験調査・遺族調査	-	-	-	
		217202		患者報告アウトカム (PRO) の現状改善率 * 期中に指標を開発予定	-	検討中 (日本緩和医療学会からのデータ提供)	-	-	-	
		217203	再掲	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができたと思う患者の割合	2075	患者体験調査	○	○	-	
		217204		心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できたと感じている患者の割合	3011	患者体験調査	○	○	-	
		217205		がんが診断されたら病気が療養生活について相談できたと感じている患者の割合	3002	患者体験調査	○	○	-	
		217206		家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	3003	患者体験調査	○	○	-	
		217207		医療従事者が耳を傾けてくれたと感じた患者の割合	2006	患者体験調査	○	○	-	
		217208		国民の緩和ケアに関する認識	3018	世論調査 (仮)	-	-	-	
		217209		国民の医療用医薬品に関する認識	3019	世論調査 (仮)	-	-	-	
<b>妊孕性温存療法</b>										
	アウトプット指標	218101		がん、生殖医療の意思決定支援に関する人材育成を実施している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
		218102		がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	-	現況報告書	○	○	-	
		218103		日本がん・生殖医療登録システムJOFRAへの登録症例数	-	日本・がん生殖医療学会からのデータ提供	○	-	-	
	中間アウトカム指標	218201		治療開始前、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者・家族の割合	2093	患者体験調査、小児患者体験調査	○	-	-	小児は都道府県以下の単位での集計不可
		218202		がん・生殖医療に関する臨床研究実施数 * 実施中の研究数または開始数 / 年	-	検討中 (JRCT)	-	-	-	
<b>希少がん、難治性がん対策の推進</b>										
<b>希少がん対策</b>										
	アウトプット指標	220101		希少がんホットラインの問い合わせ数	-	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-	
		220102		「がん情報サービス」または「希少がんセンター」に掲載された希少がんの数および当該ページへのPV数	-	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-	
		220103		希少がん診療を積極的に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院等の数	-	現況報告書	○	-	-	
		220104		中央病理コンサルテーションの数	-	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-	
		220105		希少がんに対する臨床試験を実施している拠点病院等の数	-	現況報告書	○	-	-	
		220106		希少がんに関するガイドラインの数 (がん種に対するガイドラインの作成率)	-	Minds登録数	-	-	-	
	中間アウトカム指標	220201		治療スケジュールの見直しに関する情報を十分得ることができた希少がん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-	
		220202		希少がん診療を積極的に受け入れている拠点病院等における治療開始数	-	現況報告書 + 院内がん登録	○	-	-	
		220203		希少がん患者の初診から診断までの時間、診断から治療開始までの時間	2082	患者体験調査	○	-	-	
<b>難治性がん対策</b>										
	アウトプット指標	220107		難治性がん*8に関するHP等の整備を行っている拠点病院等の数	-	現況報告書	-	-	-	現況報告書上の「難治性がん」の範囲は厚労科で検討を行う予定で未定義のため空欄としている
		220108		難治性がん*8診療を積極的に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院の数	-	現況報告書	-	-	-	現況報告書上の「難治性がん」の範囲は厚労科で検討を行う予定で未定義のため空欄としている
		220109		難治性がん*8に対して臨床試験を行っている拠点病院等の数	-	現況報告書	-	-	-	現況報告書上の「難治性がん」の範囲は厚労科で検討を行う予定で未定義のため空欄としている
	中間アウトカム指標	220204		難治性がん*8診療を積極的に受け入れている拠点病院等における治療開始数	-	現況報告書 + 院内がん登録	-	-	-	現況報告書上の「難治性がん」の範囲は厚労科で検討を行う予定で未定義のため空欄としている
<b>小児がん・AYA世代のがん対策</b>										
<b>小児がん対策</b>										
	アウトプット指標	230101		小児がん拠点病院等で小児がんの薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の数	-	現況報告書 (小児がん)	○	-	-	※各都道府県から、所管内の小児がん拠点病院、連携病院に照会する形で各々が集計可能
		230102		小児がん拠点病院等で小児の手術に携わる、小児がん手術に関して専門的な知識及び技術を有する医師の数	-	現況報告書 (小児がん)	○	-	-	※各都道府県から、所管内の小児がん拠点病院、連携病院に照会する形で各々が集計可能
		230103		小児がん拠点病院等で小児がんの放射線療法に携わる専門的な知識および技能を有する医師の数	-	現況報告書 (小児がん)	○	-	-	※各都道府県から、所管内の小児がん拠点病院、連携病院に照会する形で各々が集計可能
		230104		小児がん拠点病院等における小児がん看護に関する専門的な知識や技能を習得している看護師の数	-	現況報告書 (小児がん)	○	-	-	※各都道府県から、所管内の小児がん拠点病院、連携病院に照会する形で各々が集計可能
		230105		小児がん拠点病院等における医療環境にある子どもや家族への療養支援に関する専門的な知識及び技能を有する者の数	-	現況報告書 (小児がん)	○	-	-	※各都道府県から、所管内の小児がん拠点病院、連携病院に照会する形で各々が集計可能
		230106		都道府県協議会で長期フォローアップの連携体制について議論している都道府県数	-	現況報告書	○	-	-	
		230107		(参考) 長期フォローアップ外来を設置している小児がん拠点病院等の施設数	-	現況報告書 (小児がん)	○	-	-	※各都道府県から、所管内の小児がん拠点病院、連携病院に照会する形で各々が集計可能
	中間アウトカム指標	230201		小児がん拠点病院で治療を受けた小児がん患者の割合 * 11	-	全国がん登録 + 院内がん登録	-	-	-	
		230202		がん患者の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分にあると思う小児がん患者の割合	-	小児患者体験調査	-	-	-	
		230203		長期フォローアップについて知っている小児がん患者の割合	-	小児患者体験調査	-	-	-	
		230204		小児がん拠点病院において実施されている小児がんに関する治療数	-	現況報告書 (小児がん) + JRCT	-	-	-	
<b>AYA世代のがん対策</b>										
	アウトプット指標	230108		多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
	中間アウトカム指標	230205		がんが診断されたら病気が療養生活について相談できたと感じている若年がん患者の割合	3002	患者体験調査	○	-	-	
		230206		外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談ができた若年患者の割合	2076	患者体験調査	○	-	-	
		230207	再掲	治療開始前、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者・家族の割合	2093	患者体験調査、小児患者体験調査	○	-	-	小児は都道府県以下の単位での集計不可
<b>高齢者のがん対策</b>										
	アウトプット指標	240101		当該がん医療において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
		240102		意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
	中間アウトカム指標	240201		医師・看護師・介護職員など医療者同士の連携は良かったと回答した人の割合	-	遺族調査	-	-	-	
		240202		患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答した人の割合	-	遺族調査	-	-	-	
<b>新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装</b>										
	アウトプット指標	250101		臨床試験に参加していない地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口を設置している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
	中間アウトカム指標	250201		がんに関する臨床研究数	-	検討中 (JRCT)	-	-	-	

分野	指標分類	#	再掲	指標	3期	データソース	都道府県	医療圏	市町村	補足		
3. がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	分野別アウトカム指標	300001		がん相談支援センターを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-			
		300002		ピアサポートを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-			
		300003	再掲	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	3022	患者体験調査	○	-	-			
		300004	再掲	治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	-	患者体験調査、小児患者体験調査	○	-	-	小児は都道府県以下の単位での集計不可		
		300005		がんの新しい治療法に関する情報の中には、十分な科学的根拠がなく、注意を要するものがあると思う人の割合	-	世論調査（仮）	-	-	-			
		300006		望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	3034	遺族調査	-	-	-			
		300007	再掲	在宅でなくなったがん患者の医療に対する満足度	3033	遺族調査のサブグループ解析（全死亡のうち在宅死亡）	-	-	-			
		300008		治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-			
		300009		金銭的負担が原因で生活に影響があったがん患者の割合	-	患者体験調査	○	-	-			
		300010	再掲	がんが診断されたら病気が療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	3002	患者体験調査	○	-	-			
		300011		身体的・精神的な苦痛により日常生活に支障を来しているがん患者の割合	3014	患者体験調査	○	-	-			
		300012		がん患者の自殺数	3050	革新的がん自殺研究推進プログラム	-	-	-			
		300013		がんであることを話せる割合	-	世論調査（仮）	-	-	-			
		300014		がん治療前に就学していた者のうち、「がん治療のために患者が転校・休学・退学したと回答した人」以外の割合	-	小児患者体験調査	-	-	-			
		300015		人生をまっとうしたと感じていた患者の割合	-	遺族調査のサブグループ解析（仮）*9	-	-	-			
		相談支援及び情報提供										
		相談支援について										
			アウトプット指標	311101		がん相談支援センターでの自施設・他施設からの新規相談件数（全国の拠点病院等での総数）	-	現状報告書	○	○	-	
				311102		相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の数	-	現状報告書	○	○	-	
		311103		上記の内、フォローアップ研修を受講したがん相談支援センターの相談員の数	-	現状報告書	○	○	-			
		311104		拠点病院等1施設あたりの連携している患者団体の数	-	現状報告書	○	○	-			
		311105		拠点病院等1施設あたりの体験を語り合う場の開催数	-	現状報告書	○	○	-			
	中間アウトカム指標	311201		がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合	3023	患者体験調査、小児患者体験調査	○	-	-			
		311202		治療法や病院についてがん相談支援センターで情報入手しようと思う人の割合	-	世論調査（仮）	-	-	-			
		311203	再掲	がんが診断されたら病気が療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	3021	患者体験調査	○	-	-			
		311204		ピアサポーターについて知っているがん患者の割合	3024	患者体験調査	○	-	-			
情報提供について												
	アウトプット指標	312101		がん情報サービスにアクセスした件数	-	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-			
		312102		がん情報サービスにおけるコンテンツ更新数	-	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-			
		312103		がん情報サービスにおける音声資料、音声資料数、資料の更新数	3026	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-			
	中間アウトカム指標	312201		治療法や病院についてがん情報サービスで情報入手しようと思う人の割合	-	世論調査（仮）	-	-	-			
		312202		がん情報サービスにアクセスし、探していた情報にたどり着くことができた人の割合	3025	がん情報サービスによる調査（国立がん研究センターからのデータ提供）	-	-	-			
		312203	再掲	がんが診断されたら病気が療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	3021	患者体験調査	○	-	-			
社会連携に基づく緩和ケア等の患者支援												
	アウトプット指標	320101		専門医療機関連携薬局（癌病の区分：がん）の認定数	-	厚生労働省調べ	○	-	-	掲載場所： https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_inyou/yakuhin/yakkyoku_yakuzai/index.html内にある「▼認定薬局の件数」		
		320102		地域緩和ケア連携調整員研修受講者数	-	地域緩和ケアネットワーク構築事業	○	-	-			
		320103		診療情報提供料（Ⅱ）の算定数	-	検討中（NDB）	-	-	-			
	中間アウトカム指標	320201		がん治療前に、セントロビオンに関する話を聞いたがん患者の割合	3032	患者体験調査	○	-	-			
		320202		患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあった	-	遺族調査	-	-	-			
がん患者等の社会的な問題への対策（サイバーシップ支援）												
就労支援について												
	アウトプット指標	331101		拠点病院等のがん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	3045	現状報告書	○	○	-			
		331102		療養・就労両立支援指導料の算定件数* *がんについて	-	検討中（NDB）	-	-	-			
		331103		拠点病院等における就労の専門家による相談会の回数	-	現状報告書	○	○	-			
		331104		ハローワークと連携した就職支援をおこなっている拠点病院等の割合	3044	長期療養者就職支援事業報告	○	-	-	都道府県は都道府県労働局 四半期毎に集計		
		331105		長期療養者就職支援事業を活用した就職者数 *がんについて	-	長期療養者就職支援事業報告	○	-	-	都道府県は都道府県労働局 四半期毎に集計		
		331106		両立支援コーディネーター研修修了者数	-	事業報告（労働者健康安全機構）	-	-	-			
	中間アウトカム指標	331201		治療開始前、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	3041	患者体験調査	○	-	-			
		331202		がんが診断後も仕事を継続していたがん患者の割合	3042	患者体験調査	○	-	-			
		331203		退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	3043	患者体験調査	○	-	-			
		331204		治療と仕事を両立するための社内制度等を利用した患者の割合	3046	患者体験調査	○	-	-			
		331205		治療と仕事を両立するための勤務上の配慮がなされているがん患者の割合	3047	患者体験調査	○	-	-			
アピアランスケアについて												
	アウトプット指標	332101		アピアランスケア研修（e-learning）修了者数	-	国立がん研究センターアピアランス支援センターからのデータ提供	-	-	-			
		332102		拠点病院等におけるアピアランスに関する相談件数	-	現状報告書	○	○	-			
	中間アウトカム指標	332201	再掲	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できたがん患者の割合	3048	患者体験調査	○	-	-			
がん診断後の自殺対策について												
	アウトプット指標	333101	再掲	緩和ケア研修修了者数	3017	がん等における新たな緩和ケア研修等事業	○	-	-	都道府県毎の修了者数は、都道府県から問い合わせがあった場合に厚労省から提供を予定。		
		333102		自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院等の割合	-	現状報告書	○	○	-			
		333103		特定疾患治療管理料 がん患者指導管理料イ算定数	-	NDB	-	-	-			
		333104		特定疾患治療管理料 がん患者指導管理料ロ算定数	-	NDB	-	-	-			
	中間アウトカム指標	333201	再掲	心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できたと感じている患者の割合	3011	患者体験調査	○	-	-			
		333202	再掲	精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合	3013	患者体験調査	○	-	-			
		333203	再掲	療養生活の最終段階において、精神的な苦痛を抱えるがん患者の割合	3016	遺族調査	-	-	-			
		333204	再掲	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談できると思う患者の割合	2075	患者体験調査	○	-	-			
		333205	再掲	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	3012	患者体験調査	○	-	-			
		333206	再掲	療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	3015	遺族調査	-	-	-			
その他の社会的な問題について												
	アウトプット指標	334101		情報取得や意思疎通に配慮が必要となる者に対するマニュアルを作成している拠点病院等の割合	-	現状報告書	○	○	-			
		334102	再掲	拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	-	現状報告書	○	-	-			
	中間アウトカム指標	334201		がんが診断されたら周囲に不必要な気を遣われている割合	-	患者体験調査	○	-	-			
		334202		（家族以外の）周囲の人からがんに対する偏見を感じる割合	-	患者体験調査	○	-	-			
ライフステージに応じた療養環境への支援												
小児・AYA世代について												
	アウトプット指標	341101		小児がん拠点病院等のがん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者の発育及び療養上の相談への対応、支援のうち、教育に関する相談件数	-	現状報告書（小児がん） *10	○	-	-			
		341102		国立がん研究センターによるがん相談支援センター相談員基礎研修（1）（2）を受講後、国立成育医療研究センターが実施する「小児がん相談員専門研修」を修了し、小児がん拠点病院等に配置されている者の数	-	現状報告書（小児がん）	○	-	-			
		341103		小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会参加人数	4023	小児・AYA世代の長期フォローアップ体制整備事業事業報告	-	-	-			
		341104		長期フォローアップ外来を開設している小児がん拠点病院等の数	-	現状報告書（小児がん）	○	-	-			
		341105		小児がん拠点病院等のがん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者に対する就労に関する相談件数	-	現状報告書（小児がん） *10	○	-	-			
	中間アウトカム指標	341106		小児がん拠点病院が連携している、小児がんに関する患者団体の数	-	現状報告書（小児がん）	○	-	-			
		341201		治療開始前に教育の支援等について医療スタッフから話があったと回答した人の割合	3052	小児患者体験調査	-	-	-			
		341202		がん治療のため転校・休学・退学したと回答した人のうち、患者の治療中に何らかの就労支援制度を利用したと回答した人の割合	-	小児患者体験調査	-	-	-			
		341203		治療中に学校や教育関係者から治療と教育の両立に関する支援を受けた家族の割合	3053	小児患者体験調査	-	-	-			
		341204		長期フォローアップについて知っている回答した人の割合	-	小児患者体験調査	-	-	-			
		341205	再掲	治療開始前、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	-	患者体験調査<若年がん患者のみ>	○	-	-			
		341206		つらい症状には速やかに対応してくれたと思うと回答した人の割合	-	小児患者体験調査	-	-	-			

分野	指標分類	#	再掲	指標	3期	データソース	都道府県	医療圏	市町村	補足
高齢者について	アウトプット指標	342101	再掲	当該がん医療圏において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
		342102		介護支援等連携指導料の算定数（がん患者に限定）	-	検討中（NDB）	-	-	-	
		342103		退院時共同指導料1の算定数（がん患者に限定）	-	検討中（NDB）	-	-	-	
		342104	再掲	意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-	
	中間アウトカム指標	342201		介護をしたことで、全体的に負担感が大きかったと回答した割合	-	遺族調査のサブグループ解析（仮）*9	-	-	-	
		342202		医師・看護師・介護職員など医療者同士の連携はよかったと回答した割合	-	遺族調査のサブグループ解析（仮）*9	-	-	-	
		342203		患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあったと回答した割合	-	遺族調査のサブグループ解析（仮）*9	-	-	-	
<b>4. これらを支える基盤の整備</b>										
<b>全ゲノム解析等の新たな技術を含むがん研究の推進</b>										
アウトプット指標	410101		「革新的がん医療実用化研究事業」事後評価	-	AMED	-	-	-		
		410102	日本臨床研究実施計画・研究概要公開システム（JRCT）に登録されたゲノム変異にもとづいてがんを対象とした臨床研究の件数	-	JRCT、AMED	-	-	-		
		410103	日本臨床研究実施計画・研究概要公開システム（JRCT）に登録されたAMED疾患領域（がん）の研究数	-	JRCT、AMED	-	-	-		
		410104	厚生労働省の採択課題における事後評価の平均	-	厚生労働省調べ	-	-	-		
	410105	「がん政策研究事業」成果に関する評価	-	厚生労働省調べ	-	-	-			
	中間アウトカム指標	410201		指標数定無し（需要に研究を推進すること）	-	論文データベース Dimensions	-	-	-	
		410202		（AMEDにおけるがんに関する）研究成果を活用した臨床試験・治療への移行数	-	AMED	-	-	-	
		410203		（AMEDにおけるがんに関する）薬事承認件数（新規・適応拡大）（医療機器含む）	-	AMED	-	-	-	
410204			（AMEDにおけるがんに関する）シーズの企業への導出件数	-	AMED	-	-	-		
<b>人材育成の強化</b>										
アウトプット指標	420101		がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プラン「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」事業評価	-	文部科学省からのデータ提供	-	-	-		
		420102	がんゲノム医療コーディネーター研修会参加人数	4022	がんのゲノム医療従事者研修事業（～R4）、現況報告書（ゲノム）	○	-	-		
	420103	再掲	がんリハビリテーション研修プログラムを修了している医療従事者の人数	2063	ライフプランニングセンターからのデータ提供	-	-	-		
	420104	再掲	小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会参加人数	4023	小児・AYA世代の長期フォローアップ体制整備事業	-	-	-		
	420105	再掲	緩和ケア研修修了者数	4021	がん等における新たな緩和ケア研修等事業	○	-	-		
	420106		緩和ケアに特化した講座を設置している大学の数	4024	文部科学省からのデータ提供	-	-	-		
	420201		第4期がんゲノムで支援されたがん専門医療人材の人数	-	事業における取組状況調査	-	-	-		
<b>がん教育及びがんに関する知識の普及啓発</b>										
アウトプット指標	430101		外部講師を活用してがん教育を実施した学校の割合	4031	がん教育の実施状況調査	○	-	-		
		430102		がん情報サービスに含まれる項目数	-	国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-	
		430103	再掲	拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	-	現況報告書	○	○	-	
	430104		がん対策推進企業アソシエーションの参加企業数	4033	厚生労働省調べ	-	-	-		
	中間アウトカム指標	430201		「がんは誰もがかかる可能性のある病気である。」に対して「正しい」と回答した割合	-	がん教育総合支援事業事業成果報告書	-	-	-	
		430202		「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う。」に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した割合	-	がん教育総合支援事業事業成果報告書	-	-	-	
430203		再掲	がんの新しい治療法に関する情報の中には、十分な科学的根拠がなく、注意を要するものがあると思う人の割合	-	世論調査（仮）	-	-	-		
<b>がん登録の利活用推進</b>										
アウトプット指標	440101		全国がん登録の精度指標としてのMI比・%DCO	2111	全国がん登録	-	-	-		
中間アウトカム指標	440201		利用件数（総数・年あたり）	-	厚生労働省調べ/国立がん研究センターからのデータ提供	-	-	-		
<b>患者・市民参画の推進</b>										
アウトプット指標	450101		都道府県がん対策推進計画の策定過程におけるがん患者を代表する者の参加割合（参考：性別、年代等の多様性）	4001	厚生労働省調べ	-	-	-		
		450102		厚生労働省科学研究を基に開催された研修会の開催回数	-	厚生労働省科学研究	-	-	-	
	中間アウトカム指標	450201		がん対策を進めるためには国民の協力が広く必要であると考える人の割合	-	世論調査（仮）	-	-	-	
		450202		関係学会において患者・市民参画を知っていると回答した医療者の割合	-	検討中（日本癌治療学会からのデータ提供）	-	-	-	
<b>デジタル化の推進</b>										
アウトプット指標	460101		患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	460102		セカンドオピニオンを提示する場合は、必要に応じてオンラインでの相談を受け付けることができる体制を確保している拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		
	460103		集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する、冊子や視聴覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等の割合	-	現況報告書	○	○	-		

- 注釈
- \*1. 地域がん診療連携拠点病院、都道府県がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院（各類型の特例型を含む）。
  - \*2. がんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院、がんゲノム医療連携病院における人数。
  - \*3. がんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院における人数。
  - \*4. 大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、前立腺がん及び肝・胆・膵のがんを想定
  - \*5. 地域がん診療連携拠点病院、都道府県がん診療連携拠点病院（各類型の特例型を含む）。
  - \*6. 診療の質評価指標（Quality Indicator, QI）研究参加施設（2019年度例解には591施設が参加、うち、国指定のがん診療連携拠点病院等指定施設は386施設（拠点病院の86%））
  - \*7. 化学療法を遅延なく受けることができるかを評価。測定対象の定義や測定方法について、研究班で検討予定。
  - \*8. 肺がんを代表例として想定。難治性がんの定義について、今後検討が必要。
  - \*9. サブグループ解析は、遺族調査の結果を、75歳以上に限定して解析することを想定。
  - \*10. 成人拠点におけるAYA世代のがん患者に係る相談件数も算出することを検討中（令和4年度では現況報告書に対応項目無し）。
  - \*11. 小児がん拠点病院と、小児がん連携病院の類型1を分母とする想定。
  - \*12. 拠点病院等における診療従事者の配置状況を割合で評価する指標については、参考情報として診療従事者数の推移についても確認を行う。